



「子どもたちの成長のために」

校長 上村 英樹

5月中旬に梅雨入りして以来、雨や曇り空が続いています。朝の高千穂神社の森の奥からは、「リュウキュウアカショウビン」の声が聞こえ、山々にはイジュの木の白い花が梅雨空の中に色鮮やかに咲いています。新学期が始まってやがて2か月。1年生の子どもたちが種をまいた「朝顔」も、ぐんぐん大きくなってきています。



さて、梅雨入りした日に、心に残る出来事がありましたのでご紹介します。この日は朝から雨が降り、1年生の子どもたちが帰るときには本降りの雨に変わっていました。そんな中、子どもが帰って30分くらい経過した頃でしょうか、保護者から子どもがまだ帰ってこないとの連絡を受け、ご両親、担任、私も捜しまわったところでしたがなかなか見つかりません。側溝や小さな川の流れも水位が増し、流れも速くなっており、子どもであれば足元をすくわれて流されるような勢いがあり、時間とともに不安が大きくなりました。探し始めて30分くらいして、教頭から下校途中の散髪屋で子どもを預かっているとの連絡がありました。連絡先に急ぎ向かうと、既にご両親も到着しており、泣いている子どもを抱きながら、散髪屋の御主人さんに丁重にお礼を伝えていました。事の経緯は、子どもは帰宅中に、雨脚が急に強まったため、怖くなり散髪屋に駆け込んだとのことでした。散髪屋の御主人さんも雨が弱まるまでと思っていたようでしたが、雨も止まず時間も経過したため、学校に連絡をしたとのことでした。一時は両親はじめ関係の者が心配しましたが、子ども自身がとっさの判断で、自分の命を守るために大人に助けを求めたそのたくましさや生き抜く知恵を発揮した姿に感動しました。また、快く駆け込んできた子どもを受け入れ、安全の確保に努めていただいた散髪屋の御主人さんにも心から感謝する次第です。

学校や家庭は子どもの安全確保に努めなければなりません、やはり子どもがこの地域で成長する上でも地域住民の子どもに対する温かい目と支えは不可欠です。この1年生の子どもは学校から自宅まで約1kmを徒歩で通学しています。これまで文書やPTA総会で私の

思いを伝えておりますが、自力による登下校をすることで気力・体力づくりはもちろん、たくましく生き抜く知恵、危険予知・危機回避の能力を高めることができると繰り返し述べたいと思います。危険箇所を把握したり、交通事故の未然防止に努めたりすることは、今後も積極的に学校でも努めて参りますが、御家庭でも自力による登下校への価値づけや交通安全について声掛けをお願いします。

散髪屋さんに駆け込んだ1年生の子どもは、次の朝、横断指導をする私に「昨日はありがとうございました」と礼儀正しくお辞儀をして、ニコニコして正門に向かって行きました。その子どもの後姿は、これまでの姿よりとても大きく感じられました。

水泳学習が始まりました！

梅雨入りをしたばかりでしたが、晴れやかな素敵な1日のスタートになりました。毎朝の健康観察で子どもたちの健康状態を把握していますが、気になるところがありましたら担任へお気軽に御相談ください。

なお、各御家庭では、次のことに留意してください。

- 水着・水泳帽子・ゴーグル等の準備と記名
- 頭ジラミの予防
- 体をきれいにしておく。
- つめはきちんと切っておく。

また、お子さんが元気に水泳学習に取り組める

ように「たっぷり睡眠、しっかり朝食」を心がけてくださいますようお願いいたします。



6月の行事予定

- 6月 2日(金)PTA三役会・理事会
- 7日(水)租税教室 (6年)
- 8日(木) 幼保小連絡会
- 10日(土)土曜授業・不審者対応引き渡し訓練
PTA学年対抗バレーボール大会
- 14日(水)耳鼻科検診
- 18日(日)市民清掃・PTA奉仕作業
- 19日(月)家庭学習強調週間 ~27日(火)
- 21日(水)集団宿泊学習 (5年) ~22日(木)
- 23日(金)集団宿泊学習休養措置日
- 25日(日)奄美市学力向上フォーラム
- 30日(金)プール清掃 (6年)

